

第6回 国際OPIシンポジウム 開催案内

The 6th International Symposium on Oral Proficiency Interview
キリル・ラデフ氏追悼記念 In Memory of Dr. Kiril Radev

日程：2007年8月18日(土)～19日(日)

会場：大学コンソーシアム京都 <http://www.consortium.or.jp/>

テーマ：プロフィシエンシーと第2言語教育

「プロフィシエンシー」とは第2言語、つまり、外国語の「習熟度」、あるいは、「実力」を意味すると言われますが、第2言語を取り巻く「文化」を「理解」し、また、「実践」する能力のことなど考えると、ことばが「できる」とは何なのか、簡単には答えられません。そのような背景のもと、古くて新しい国際都市京都における今回の国際シンポジウムでは、基調講演に鳥飼玖美子先生をお迎えし、言語運用力とコミュニケーションとの関係について、まず、お考えを聞き、その後のパネルディスカッションで、様々な角度からの議論を行います。また、2日目には午前中、日本語と英語のOPI紹介講座を並行させ、午後には、研究発表、ポスターセッションと盛り沢山の企画となりました。皆様のご参加と活発な議論により、この興味深い問いに少しでも納得の行く答えが得られるよう期待しています。

主催：関西OPI研究会 協力：日本語OPI研究会、九州OPI研究会、韓国OPI研究会、欧州OPI研究会

後援：日本語教育学会 京都外国語大学 (株)アルク American Council on the Teaching of Foreign Languages (ACTFL)

参加費(予稿集代を含む) 前回のお知らせから変更がありますのでご注意ください。

・事前申し込み **各OPI研究会会員** 3000円 **非会員** 一般5000円/学生3000円

6月30日までに銀行振り込み(*お一人ずつ、参加者ご本人の名前でお振込みください。)

・当日申し込み 1日につき 一般3000円/学生2000円

懇親会費：一般7000円/学生5000円

プログラム **第1日目 18日(土)** 「徹底的パネル討論会」

総合司会：由井紀久子(京都外国語大学)

9:30-10:00 開会式 & 挨拶

10:00-11:30 基調講演：鳥飼玖美子(立教大学)

「第二言語で話すということ：言語運用力とコミュニケーション」

11:30-13:00 昼食

13:00-15:00 パネルディスカッション：第2言語教育におけるプロフィシエンシー

鎌田修(南山大学)「ACTFL-OPIにおけるプロフィシエンシー」

根岸雅史(東京外国語大学)「英語教育におけるプロフィシエンシー」

エレン・ナカミズ(京都外国語大学)「ブラジルポルトガル語と会話能力測定」

山田ボヒネック頼子(ベルリン自由大学)

「CEFR(欧州言語共通枠組み)に見るプロフィシエンシー」

司会：迫田久美子(広島大学)

15:00-15:30 休憩

15:30-17:30 パネルディスカッション：日本語教育におけるプロフィシエンシー

川上郁雄(早稲田大学)「“移動する子どもたち”とJSLバンドスケール」

金田泰明(国際交流基金)「日本語能力試験とプロフィシエンシー」

北条尚子(JETRO)「JETRO ビジネス日本語能力テストとプロフィシエンシー」

山内博之(実践女子大学)「ACTFL-OPIの弱点・問題点」

司会：嶋田和子(イーストウエスト日本語学校)

18:30-

懇親会 舞妓さんと握手できる懇親会!? ぜひご参加ください。

プログラム **第2日目 19日(日)** 「OPI Familiarizationと研究発表」

- 9:00-11:30 第1会場 ACTFL-OPI Familiarization (OPI 紹介講座)*
日本語：牧野成一 (Princeton University)
英語：Tony Demko (ACTFL)
第4会場 ACTFL-OPI テスター Refresher Workshop **
渡辺素和子 (Portland State University)

*OPI 初体験の方はこの ACTFL-OPI Familiarization にご参加ください。

**OPI のテスターおよびワークショップ受講経験者が対象です。参加者には「更新」
手続きの一環として参加証が発行されます。(詳しくは日本語 OPI 研究会 HP 参照)

- 11:30-13:00 昼食
13:00-15:45 研究発表 (ポスター発表は 12:00-15:45)
第1会場 口頭発表
第2会場 口頭発表
第3会場 ポスター発表
第4会場 英語 ACTFL-OPI デモンストレーション
(第1部 13:00~14:15 第2部 14:30~15:45)
16:00-16:30 総括：牧野成一 (Princeton University)
16:30-16:40 閉会式

「プログラム」の内容は変更の可能性があることをご確認ください。

事前参加申し込み締め切り：2007年6月30日(必着)

申し込み方法は下記のHPに掲載します。

日本語OPI研究会 <http://opi.jp/>

個人発表申し込み締め切り：2007年5月8日(必着) 発表募集要項をご覧ください。

シンポジウムに関する問い合わせ先：実行委員長岡田達也 okdttty@palette.plala.or.jp
(事前参加申し込み時の各 OPI 研究会入会に関する問い合わせもこちらにお願いします)

夏休み中の観光シーズンにつき宿泊などは早めの手配を各自お願いいたします。

JTBがこのシンポジウムに合わせてお手ごろな宿泊・観光プランを作成してくださっています。

HP (<http://www.opi.jp/>) にてご紹介しております。ご覧ください。

Refresher Workshopについて

- 19日午前の Refresher Workshop は、シンポジウム参加費用のみで参加できますが、OPI テスター資格保持者およびワークショップ受講経験者に限ります。(要事前受付)
 - なお、2005年1月以降に資格を失効した方は受講によりBトラックでの更新が可能になります。
 - (今回のみの特例!) 05年1月以前に資格を失っているが、OPI 研究会に所属し、例会に積極的に参加している方、今回はこの Refresher Workshop に参加することでBトラックでのテスター資格更新が可能になります。詳細はHP (<http://www.opi.jp/>) にて。
 - ・ Refresher Workshop を受講すると、
 - 1) 参加証明書が出る。
 - 2) 以下の方々が今回の Refresher Workshop 受講によりBトラックでの更新が可能になります。
 - a) 現テスター
 - b) 05年1月以降に資格を失っているが、更新の意志ある方
 - c) 05年1月以前に資格を失ったが、OPI 研究会に所属し、例会に積極的に参加している方
- 詳しくは日本語 OPI 研究会 <http://www.opi.jp/>内をご参照ください。